

## 専攻医の採用・登録状況

### <概要>

- 昨年10月10日より1次登録を開始、11月15日の締切までに7,989人が登録、12月15日までにこのうち7,791人について採用を決定（その後18人が採用を辞退）。
- 昨年12月16日より2次登録を開始、本年1月15日の締切までに569人が新たに登録。
- 上記の採用者数（領域別都道府県別の内訳は別紙1）と2次登録者数（領域別都道府県別の内訳は別紙2）の合計は8,342人となった。
- 都市部への集中を抑制する観点から、新専門医制度整備指針及び同運用細則において、5都府県（東京、神奈川、愛知、大阪、福岡）については、採用者数が過去5年の専攻医採用実績の平均値を超えないこととしている。
- 現時点における、5都府県の領域別の採用者数と2次登録者数の合計は、いずれも過去5年の専攻医採用実績の平均値を超えておらず、都市部への集中は抑制されている。
- 内科、外科等の領域別の専攻医数についても概ね過去5年の専攻医採用実績と一致している。

### <今後の対応>

- 今後とも、新たな専門医制度によって、地域医療への影響や専門研修レベルについて改善する必要が生じた場合には、機構の整備指針、運用細則、補足説明に鑑みて研修プログラム委員会および基本問題検討委員会での審議、理事会の審議等を行い、改善することとしたい。

### (参考)

- 厚生労働省の平成26年度医師・歯科医師・薬剤師調査（医籍登録後3～5年目の医療施設従事医師数）の医師数については、専攻医採用実績と比較する場合、以下の点について留意が必要。
  - ・ 診療科別の医師数は、主たる診療科として回答した診療科で集計されており、領域別の専攻医採用実績と必ずしも一致するものではない

- ・ 都道府県別の医師数は、12月31日現在の主たる従事先として回答した都道府県で集計されており、都道府県別の専攻医採用実績（基幹施設の所在する都道府県で集計）と必ずしも一致するものではない
- ・ 医籍登録後3～5年目の医師のみについて集計されている（専攻医採用実績にはそれ以外の医師も含まれている）